

◆国際交流～留学体験記②（理数科 2 年）～

こんにちは。カナダのマニトバ州に 11 年生として留学しています。今年の 8 月末に留学して早 3 か月がたちました。その中で
の僕の経験や感じたことを話していきたいと思います。

僕は、マニトバ州のロブリンという町に滞在しています。ここはそこまで大きい街ではない分、地域住民の結びつきが強く、
人々がフレンドリーで留学生の僕でもとても過ごしやすいです。

ホストファミリーはペアレンツとシスター 2 人に犬が 2 匹でしたが先日一匹生まれて 4 人 + 3 匹 + 僕という構成になっています。
彼らはとてもいい人たちで、たくさんのことを経験させてもらっています。また、日本にいる時僕は動物が苦手だったのですが、
意外にすぐになれることができました。

学校に関しては、初めて見たら何かの施設と勘違いしてしまうかもしれません。なぜなら地域の病院と全く同じ外観だから
です。また、授業は毎日たったの 5 時間しかなく、始まるのも 9 時と遅いので、一日が長く感じられます。現在一学期は生物、
数学、心理学、体育、英語を取っています。やはり母国語ではない言語で授業を受けるのはどれも大変ですが、勉強になる
ことがたくさんあります。

部活は季節によって変わって、ちょうど最近バスケットボールのシーズンが始まったので参加しました。

みんな身長高くて上手ですが頑張っていこうと思います。カナダにきて気づいた日本との大きな違
いは、車を持っている高校生が非常に多いということです。16 歳から免許を取得でき、車があった
ら遠い街にも気軽に行けて便利だそうです。学校終わりに歩いていたら時々誰かが「乗る？」って
聞いてくれるのでそれは新鮮な体験でした。また、ほとんどの男子生徒が鹿やコヨーテ狩りて銃を
撃った経験があるらしく、そんなにカジュアルなものなのかと驚きました。



海外は時間に厳しいと聞いたことがありましたが、留学してみると意外にそうではないとわかりました。授業の遅刻者は多い
し、約束の時間ギリギリに出発する人も結構います。その割に授業が終わる 5 分前くらいに片づけを始めたり、5 時間目の
鐘が鳴り終わった瞬間に帰宅して、5 分後には学校に誰もいないという面白い文化もあります。

もちろん環境面でも大きな違いがあって、10 月の後半から雪が降り始めて、ここ最近ずっと気温もマイナスなので、水が
勝手に凍るし、体の末端から冷えて死にかけます。周り一面麦畑だったのが、一瞬で白い風景に代わるさまはとても美しか
ったです。滞在している街はオーロラを見る機会にも恵まれていて、時々夜遅くから外に出て見に行ったりもします。

肝心の英語力に関しては聞き取る分には大丈夫になりましたが、まだしゃべるときの語順や文法ミスが多く改善しなければ
ならないと思っています。あと 7 か月ここでしか経験できないことをしつつこれからもっと楽しんでいきたいと思います。



フットボールの試合観戦



留学生同士でカーリング



都市のモニュメントで